

リチウムイオン電池の火事が増えています

『リチウムイオン電池搭載製品』の火災事故を防ぐ**3**つのポイント

出典:独立行政法人製品評価技術基盤機構[NITE]

正しく購入する

- ①連絡先が確かなメーカーや販売店から購入する。
- ②リコール対象ではないことを確認して購入し、購入後も常に最新の情報をチェックする。
- ③安価な非純正バッテリーが抱えるリスクについて理解する。

正しく使用する

- ①高温下に放置しない。※熱を与えない。
- ②強い衝撃を与えない。

正しく対処する

- ①充電・使用時は時々様子を見て、異常を感じたらすぐに充電・使用を中止する。
- ②万が一発火した場合は大量の水で消火し、可能な限り水没させた状態で119番通報する。



▲モバイルバッテリーからの出火(再現実験)



▲火災後の収集車

リチウムイオン電池の火事について

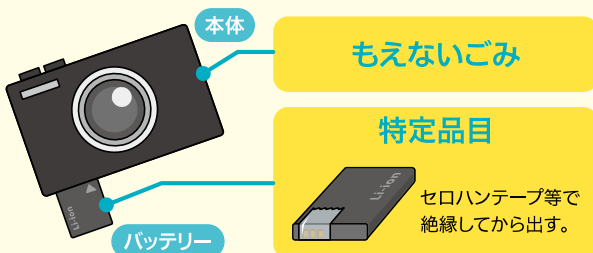
[担当]消防局予防課

☎ 053-475-7541

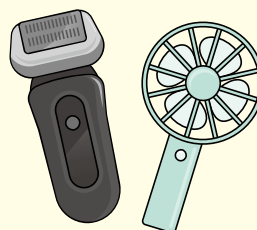
安全な処分のススメ

🔋 可能な限り電池残量を減らしてから出してください。

電池類が取りはずせるもの



電池類が取りはずせないもの



令和8年
4月1日から
特定品目

自己搬入については
こちらから



- ▶「特定品目」については、裏面をご覧ください。
- ▶「自己搬入」については、分別収集カレンダーや浜松市公式HP(右記)をご覧ください。

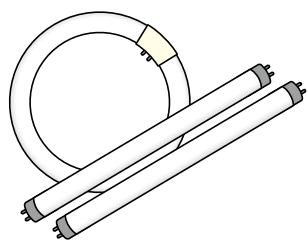
ごみの捨て方について

[担当]一般廃棄物対策課

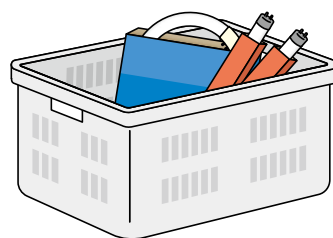
☎ 053-453-0011

特定品目に出してください!

蛍光管

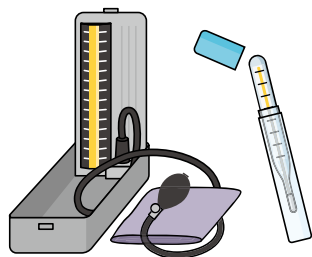


※割れないように、
交換した箱か新聞紙等に
包んで出す。



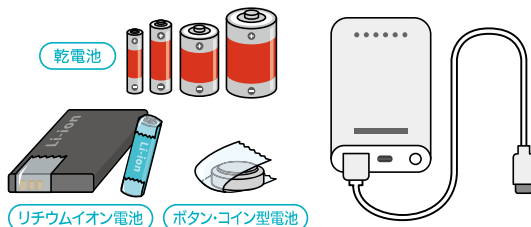
蛍光管以外のもの

●水銀体温計・水銀血圧計

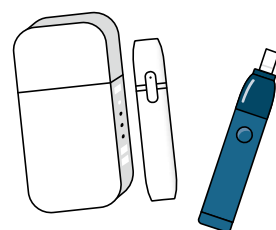


●電池類・モバイルバッテリー

※膨らんでいても出せる。
※ボタン・コイン型電池、リチウムイオン電池などの小型充電
池はセロハンテープ等で絶縁してから出す。



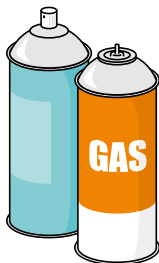
●加熱式たばこ・電子たばこ



可能な限り使い切ってから出す

●スプレー缶

殺虫剤や
ヘアスプレー
等



●アウトドア用 ガスボンベ



●ライター



その他の注意点は
こちらから

[浜松市公式HP](#)

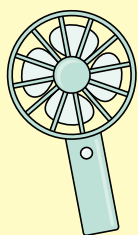


充電式電池一体型の小型家電製品

連絡ごみに該当するものを除く

▶充電して繰り返し使える電池(リチウムイオン電池など)が一体となった製品

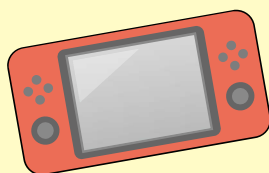
品目例



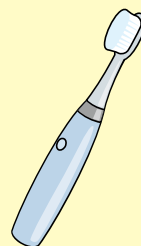
●手持ち式扇風機



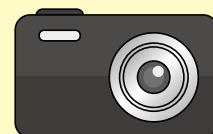
●電気かみそり



●携帯型ゲーム機



●電動歯ブラシ



●デジタルカメラ

令和8年
4月1日から
追加

注意

※電池残量を可能な限り減らしてください。

※電池類が“取りはずせる”製品は、電池類を「特定品目」に、製品本体やコード類を「もえないごみ」に分別して出してください。

●「蛍光管」と「蛍光管以外のもの」でコンテナを分けます。

●袋に入れないでください。

●コンテナの色に指定はありません。

お問い合わせ

浜松市一般廃棄物対策課

☎ 053-453-0011